学校番号	４０８

平成 31 年度　商業科

教科	商業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし（プリントなどを配布）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、２年生から続けているビジネス情報コースの集大成となる科目です。生徒自ら課題を設定し、追究、解決に向けて自主的に学習・研究することが求められます。
担当教員はそのサポートをしていきますので、困ったときや行き詰まったときなどは積極的に相談をしてください。

2　学習の到達目標

２年生から続けているビジネス情報コースの集大成として、商業・情報に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、統合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	社会と産業の関わりに興味を持ち、経済活動における商業の特質や、その担い手である企業や、関係する官公署との関わりについて意欲的に調べたりまとめたりしようとする。	産業の特徴や、企業や家計、官公署などについて、基礎的な知識を活用して商業活動の諸問題の因果関係や、相互関係をとらえている。	様々な資料を活用して、社会と産業の関わりについて考察し、それをまとめたり、その結果を具体的にわかりやすく説明したりできる。	商業活動を含めた社会の諸活動に関する基本的な知識を身につけ、その意義や役割、社会のなかでのあり方を理解している。
評価方法	課題設定 課題整理 マナー 受講態度	研究計画 提出物 課題追究方法	正確さ 課題作成速度 プレゼン能力	発表内容 レポート 提出物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	課題設定	・課題設定 ・産業連携 ・全商ビジネスコミュニケーション検定模擬問題演習 ・自己アピール	○ ○	○	○	○	a: 自己の興味関心に応じて適切な課題設定ができている。 b: 課題の現状について明確に理解ができている。 c: 課題について、これまで培ってきた能力に応じて適切に処理できる。 d: 課題を探求していく上での基礎的な知識を身につけている。	課題設定 課題整理 研究計画 提出物
2	課題追究	・全商ビジネス文書実務検定対策の問題演習 ・全商情報処理検定(ビジネス情報部門)対策の問題演習 ・研究成果発表 ・産業連携	○	○	○ ○	○	a: 設定した課題について、継続的、自発的に探究を続けている。 b: １学期での結果を応用して、さらなる発展につなげている。 c: 研究成果の発表に向けたスキルを着実に身につけている。 d: 自己の設定した課題について、標準的な知識を修得している。	課題追究 方法 正確さ 速度
3	研究成果発表	・ビジネスマナー ・研究成果発表 ・産業連携	○ ○	○	○	○	a: 設定した課題について、最後まで責任を持って探究し、一定の成果を出すことができる。 b: 課題について、これまでの探究をひとつの結論としてまとめることができている。 c: 探究した課題について、他者に分かりやすく説明・解説することができる。 d: 課題について、深い知識を習得している。	発表内容 レポート 提出物